

令和4年度広島県春期帆走指示書

R4.5.25

1 適用規則

本レースは、2021～2024国際セーリング競技規則（以下RRSという）に定義された「規則」を適用する。

2 帆走指示書の変更

- 1) 帆走指示書の変更については、当該クラスの予告信号の60分前までにLINE及び公式掲示する。
- 2) また、海上において帆走指示書の変更通告は、レースコミッティーボートにL旗を掲揚し口頭にて全選手に通告する。内容を確認した艇は手を振ってこれに応じること。

3 参選手とのコミュニケーション

- 1) 参加者への通告は、LINE及び観音マリーナに設置された公式掲示板に掲示される。
- 2) 緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータを受信してはならない。

4 行動規範

競技者及び支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5 陸上で掲げる信号

- 1) 観音マリーナをホームポートとするレース艇は、D旗が掲揚されるまで出艇してはならない。
- 2) 予告信号は、D旗降下後30分以降に発せられる。
- 3) レース日程に示された個別のレースに対して、AP旗は掲揚しない。予告信号予定時刻の30分前までにD旗が掲揚されない場合、そのレースの予告信号は時間の定めなく延期されている。
- 4) Y旗が掲揚された場合、RRS 40.1の規定に従うこと。

6 レースの日程及びクラス旗

- 1) 最初のレース予告信号の予定時刻、コース及びクラス旗は、次のとおりとする。

クラス	5月28日	5月29日	コース	クラス旗
470級	—	10:35	O2	470旗
スナイプ級	—	10:40	I2	F旗
レーザーラジアル級	10:30	10:30	LR2	レーザーラジアル旗
420	10:30	10:30	O2	420旗

- 2) 最初のレースに引き続き次のレースを実施する。また、第2レース以降は任意の順とすることができる。
- 3) 5月29日は、16時01分以降の予告信号は発しない。

7 レースエリア及びコース

- 1) レースエリアは井口沖（29日）とし、コースはソーセージコース及びトラペゾイドコース

とする。(コース図参照)

- 2) コースについては、別図に示すとおりであるが、コース図は概略を表したものであり、海面の状況により一致しない場合、救済の対象とはならない。
- 3) ゲートマークを除き各回航マークは、左側に見て回航すること。

8 マーク

- 1) スタートマークは、オレンジ旗を掲げた運営船及び黄色旗ブイとする。
- 2) 1 M及び2 Mはピンク色の円柱形ブイとする。
- 3) 3 Mはゲートマークとし、黄色のシリンダーブイとする。
- 4) 4 Mはゲートマークとし、白色の球形ブイとする。
- 5) レーザーラジアル級のフィニッシュマークについては、ブルー旗を掲げた運営船と黄色旗がついたブイとする。
- 6) 420級、470級、スナイプ級については、オレンジ色風洞の付いた2つのブイの間とする。
- 7) コースの次のレグを変更した場合のマークは指示11による。

9 スタート

- 1) 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意を喚起するために、予告信号の5分以前に音響1声と共にオレンジ色旗を本部船に掲揚する。
- 2) レースは、RRS26の方式1によるが、ゼネラルリコールとなったクラスに続いてスタートするクラスがある場合、ゼネラルリコールとなったクラスの再スタートは、未だ準備信号が発せられていない最後のクラスの5分後に再スタートするものとし、第1代表旗は4分間掲揚される。これは、RRS26とRRS29.2を変更している。
- 3) 準備信号が発せられていない艇は、レース中の艇を避けなければならない。
- 4) RRS30.4が適用され、その後再スタート、再レース又は予定変更となった場合、レース委員会はRRS30.4を変更し、その艇のセール番号をレースコミティーボートに掲示する。

10 スタートライン

- 1) レーザーラジアル級、470級、スナイプ級のスタートラインは、スターボードエンド及びポートエンドに位置したレースコミティーボートのオレンジ旗を掲揚したポール若しくはマストの間とする。
- 2) 420級のスタートラインは、ポートエンドに位置したレースコミティーボートのオレンジ旗を掲揚したポールと黄色旗を掲揚したポールの間とする。
- 3) スタートラインは、当該クラスのスタート4分後に消滅し、4分以内にスタートしなかった艇はDNSと記録され得点計算される。これは、付則A5.1及び5.2を変更している。

11 コースの次のレグの変更

- 1) RRS33に基づきコースの次のレグを変更する場合、新たなレグの距離の変更については視認できる距離であるため、RRS33を変更し「+」若しくは「-」信号は表示されないことがある。
- 2) RRS33に基づき次のコースのレグを変更する場合には、1Mについては黄色三角錐ブイを使用する。

12 フィニッシュライン

- 1) 420級、470級、スナイプ級のフィニッシュラインは、オレンジ色の風洞の付いた2つのブイの間とする。
- 2) レーザーラジアル級のフィニッシュラインは、ブルー旗を掲げたレースコミッティーボートのポール若しくはマストと、その直近に設置されている黄色旗を掲揚したポールの間とする。

13 ペナルティー方式

- 1) 付則Pを適用する。
- 2) 出走申告及び帰着申告手続き違反に対しては、審問なしに申告違反に時間的に近い1レースにつき、得点に3点を加算しSTPと記載することができる。ただしDNFの得点を超えることはない。これは、RRS63.1及び付則A5.1及び5.2を変更している。

14 フィニッシュウインド

- 1) 最初の艇が、コースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間は10分とする。
- 2) フィニッシュウインド内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしにタイムリミット超過（得点略語「TLE」）と記録され、DNF相当の順位得点が与えられる。これは、RRS35、A5.1及びA5.2を変更している。

15 審問要求

- 1) 抗議書の提出締切時刻はRRS61.3を変更し、その日実施された最後のクラスのレース終了時刻後40分以内、または「その日はレースを実施しない旨」の通告後40分以内とし、マリーナにおいて受け付ける。ただし、海面状況如何では、プロテスト委員会の判断により締め切り時間が延長されることがある。
- 2) 抗議の通告は、審問の場所及び時刻、抗議の当事者等を選手に知らせるため、抗議締切時刻後15分以内にLINE又は公式掲示される。

16 得点

- 1) 付則A2を変更し4レース未満の場合には、全てのレースの合計得点をその艇の得点とする。
- 2) 高校春期は最大8レースを予定、県春期は最大5レースを予定するが、何れも1レースをもって成立する。

17 艇及びセール

- 1) 県連計測の有無に係わらず、レース終了後にレース委員会によりインスペクション（検査）を行うことがあり、クラス規則に抵触した場合、レース委員会はその艇に抗議することがある。
- 2) 事前にレース委員会へ届け出ることなく参加申込みと異なるセール及び乗艇者により競技した場合、そのレースについてはDNCとして扱われる。これは、付則A5.1及び5.2を変更している。

18 安全（出走申告、帰着申告等）

- 1) 健康管理シートを28日は9時までに、29日は9:30までにLINE又は受付に提出すること。
- 2) 安全を確保するため、選手または代表者は、その日の最初のレース予定予告信号の30分前までにLINE又は観音マリーナで艇長が出走申告（サイン方式）を行うこと。

- 3) その日の最終レースの終了後40以内に、艇長がLINE又は帰着申告（サイン方式）を行うこと。ただし、レース委員会の判断により締め切り時間が延長されることがある。
- 4) レース公示(安全項目)に従い、艇は曳航のために有効なバウラインを搭載すること。

19 リスク・ステートメント

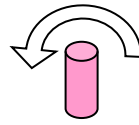
RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

20 その他

- 1) 運営艇の識別旗として「ピンクフラッグ」を使用する。
- 2) プロテストボートの識別旗として緑旗を掲揚する。
- 3) レース信号を追加変更し、昼食に必要な時間を設ける場合には、本部船にAP旗とともにランチフラッグ（ナイフとフォークのイラスト）を掲揚する。

コース図 (トラペゾイド&ソーセージ)

W (風向)



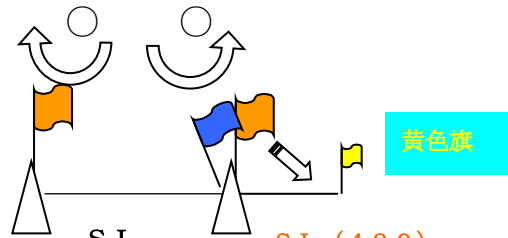
M 1 (ピンク)



M 2 (ピンク)

4 S (白色)

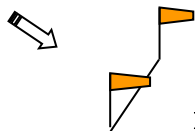
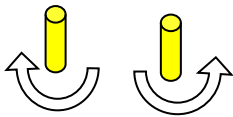
4 P (白色)



3 S (黄色) 3 P (黄色)

SL (420)

FL (レーザーラジアル)



オレンジ風洞

FL (420、470、スナイプ)

回航マーク順

コースLR2 スタート→1→4 G→1→4 P→フィニッシュ

コースO2 スタート→1→2→3 G→2→3 P→フィニッシュ

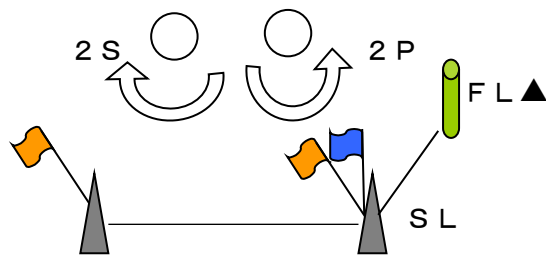
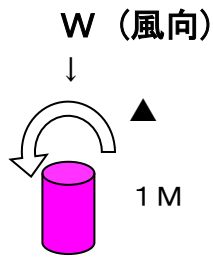
コースI2 スタート→1→4 G→1→2→3 P→フィニッシュ

M 1 ~ M 4 及び M 2 ~ M 3 の距離は、600 ~ 1100 m

M 2 から M 1 及び M 3 への内角は、100° ~ 120°

M 3 からフィニッシュまでの距離は、100 ~ 150 m

コース図 (ソーセージコース)



▲印は監視船 (警戒船)

回航マーク順

W1 : スタート → 1 M → 2 G → 1 M → 2 P → フィニッシュ

W2 : スタート → 1 M' → 2 G → 1 M' → 2 P → フィニッシュ

注) フィニッシュラインは、最終マークからのコースに対して直角が原則